

平成29年度
東京都市町村社会教育委員連絡協議会

第1ブロック研修会 実施報告

第1ブロック幹事
羽村市社会教育委員の会議 議長 川津 紘順

1

～平成29年度都市社連協統一テーマ～

「子どももおとなも主体的に学び

参加するまちづくりをめざして」

～第1ブロック研修テーマ～

「地域や学校が連携した、

子どももおとなも参加するイベントづくり」

3

～第1ブロック研修会実施結果～

日 時 平成29年10月21日(土)

午後2時～午後4時

会 場 羽村市役所 4階 大会議室A

出席者 48人(社会教育委員及び事務局含む)

内 容 ・羽村市における事例報告

・情報交換会

・発表

2

「地域や学校が連携した、
子どももおとなも参加するイベントづくり」

～羽村市における事例報告～

青少年健全育成の日事業

～子どもフェスティバル～



4

～子どもフェスティバル～

日時

平成29年11月11日(土) 午前11時～午後3時
12日(日) 午前10時～午後3時
(毎年11月 第2土曜日・日曜日)

会場

羽村市生涯学習センターゆとろぎ、ゆとろぎ前の道路

内容

☆子どもたちによる模擬店
☆アトラクション
☆体験・あそびのひろば
☆ポスターコンクール入選作品等の展示

～子どもたちによる模擬店～

子どもフェスティバルでは、子どもたちの社会体験活動の一環として、模擬店の活動を行っています。

模擬店の活動は「羽村市青少年対策地区委員会連絡協議会」を中心に、子どもたちと一緒に取り組んでいます。

- ・日時 11月11日(土) 午前11時～午後2時30分
- ・会場 生涯学習センターゆとろぎ前の道路
- ・内容 焼き鳥、お好み焼き、フルーツ水あめなどの飲食を伴うお店や、射的、金魚すくいなどのゲームを扱うお店などを企画・運営します。

～模擬店を運営する子どもたちの様子～



模擬店での調理



看板を持ってお店の宣伝

～おとなたちの活動の様子～



テントや机の準備



模擬店のサポート



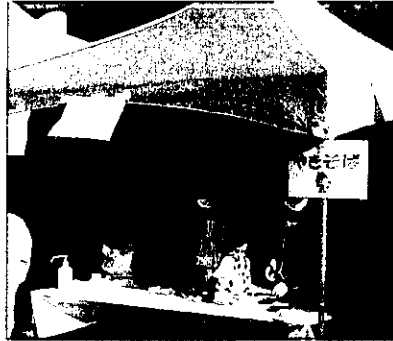
会場内の美化活動
(小・中学校PTA連合会)

～小・中学校の先生の関わり～

- ・金券交換所の運営
- ・焼きそばブースの出店



金券交換所



焼きそばブース

9

～活動から得られること～

◆子どもにとって

積極性、協調性
自分で考えて行動する力
コミュニケーション能力（世代間交流）

◆おとなにとって

子どもの成長に対する認識
子どもたちへの助言力（教育力の向上）
おとな同士の連携（地域力の向上）

11

～子どもたちによる模擬店の活動での工夫～

- ・子どもたちの希望をできる限り優先し、考えを否定しない。
- ・子どもたちがいろいろな経験をするために、模擬店での役割をローテーションする。
- ・子どもたちが主体的に活動に取り組めるよう、おとなからのアドバイスは最小限にする。

10

～今後の課題～

- ◆子どもの活動の多様化による参加者の減少
⇒地域活動に対しての保護者・指導者の理解が必要
- ◆地域活動に参加するおとなが減少傾向
⇒後継者の人材確保や育成が急務

12

情報交換会及び発表

13

「地域や学校が連携した、
子どももおとなも参加するイベントづくり」

～情報交換会～

6つのグループに分け、それぞれのテーマについて討議しました。

- ◆ 1～3グループのテーマ
「子どもたちの地域活動への参加促進について」
- ◆ 4～6グループのテーマ
「子どもたちの地域活動を支える団体の後継者確保や人材育成について」



グループ討議の様子

14

「地域や学校が連携した、
子どももおとなも参加するイベントづくり」

～発表～ 情報交換会での主な意見

- ◆ 1～3グループのテーマ
「子どもたちの地域活動への参加促進について」

○主な意見

- ・子どもたちの興味・関心を引くようなイベントを熟知したNPO法人などと連携し、イベント内容をより充実させていく。
- ・子どもたちが多く所属している団体やサークルをはじめ、町内会・自治会の子ども会に参加を呼び掛ける。
- ・イベントの日程を前年度から調整してもらい、参加しやすいよう工夫する。

15

「地域や学校が連携した、
子どももおとなも参加するイベントづくり」

～発表～ 情報交換会での主な意見

- ◆ 4～6グループのテーマ
「子どもたちの地域活動を支える団体の
後継者確保や人材育成について」

○主な意見

- ・やる気のある人が声を上げ、大きなイベントを成し遂げた。はじめは一人でも、声を出して広げ、協力者が20人、30人と集まっていった。
- ・どんな活動も大変であるが、楽しみながら活動し、その楽しさを他の人にも伝えていくことが重要ではないか。
- ・後継者確保や人材育成にはしっかりとした組織が必要で、バックアップ体制があるといい。

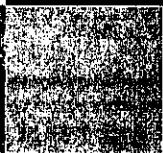
16

ご清聴いただきありがとうございました。



豊かな地域に必要なこと

～地域のつながりをめざして～



第二ブロック研修会

平成29年10月21日(土)昭島市



昭島市公式キャラクター アッキー&アイラン

講師紹介

近藤 牧子 氏



早稲田大学、立正大学、聖心女子大学等非常勤講師。

早稲田大学ジェンダー研究所招聘研究員。

専門は教育学(社会教育)。特に開発や貧困問題を中心とした開発教育の実践的研究をしており、関連する教育NGO活動に従事。また、地域で女性の学びを支える活動に従事。

特定非営利活動法人

開発教育協会 (DEAR) 評議員



昭島市公式キャラクター アッキー&アイラン

私たちからの問題提起

- ・例えば、「住み続けたいまち」というフレーズの「住み続けたい」とは？
- ・「住み続けたいまち」とSDGs(持続可能な開発目標)との関連から何が見えるか？
- ・「豊かな生活」とは？
- ・地域課題だと思っていることを問い直してみたい



昭島市公式キャラクター アッキー&アイラン

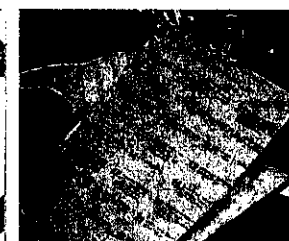
ワークショップ その1

1 「豊かな地域・社会を描く」

各自の思う「豊かさ」を選んでみる



豊かさ
と
開発



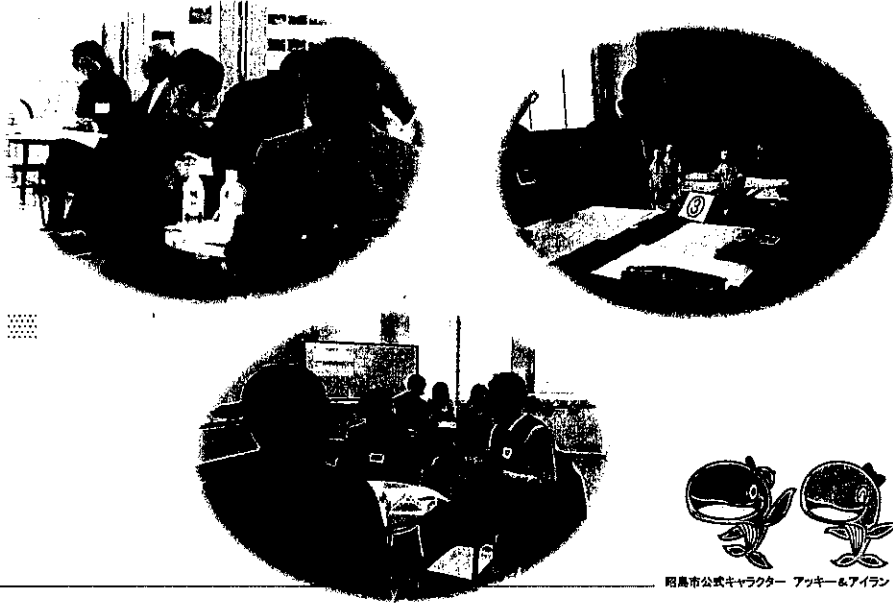
あなたは、
何を「軸」に
選んでる？

※開発教育教材
『豊かさの開発』P.12～15



昭島市公式キャラクター アッキー&アイラン

ワークショップ その1



昭島市公式キャラクター アッキー&アイラン

ワークショップ その1

2 「地域住民が豊かになるために必要なこと」

特定の「誰か」を想像してみよう。

このグループが、
ひとつの「地域」だとしたら



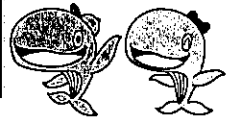
昭島市公式キャラクター アッキー&アイラン

ワークショップ その1

9 自分たちの地域のことは住民が話し合って決める

19 地域に気軽に集まれるような居場所がある

20 生活や地域、社会の課題を一緒に考えて取り組む仲間がいる



昭島市公式キャラクター アッキー&アイラン

ワークショップ その1

4 自分の住む地域で、地産地消が進み、地元の商店街に人がたくさん集っている

6 大気、土壌、海洋汚染や森林破壊、生物の絶滅がこれ以上すまない

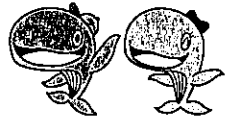
7 誰かを傷つけない限り、意見表明が自由にでき、誰からも制限されない

9 自分たちの地域のことは住民が話し合って決める

19 地域に気軽に集まれるような居場所がある

20 生活や地域、社会の課題を一緒に考えて取り組む仲間がいる

一人ひとりを尊重し、仲間、絆によって
豊かな地域の構築を前向きにする地域



昭島市公式キャラクター アッキー&アイラン

ワークショップ その1

- ・ 防災などの地域のイベントが盛んで、若い世代でも関心を持てばすぐに参加できるまちづくり
- ・ 郷土愛で豊かな地域
- ・ 安心して生きられる豊かさ
- ・ 地域のつながりと子どもを大切にする
- ・ みんなが明るく、安心して暮らし続けることができる地域
- ・ いきいきとしたあたたかい地域
- ・ 誰も排除せず、支え合ってみんなで決める地域



昭島市公式キャラクター アッキー&アイラン

ワークショップ その1

講師コメントから

「いきいきとした社会」「あたたかい社会」など、漠然とした言葉では、誰が、どんなふうに、ということがはっきりしない。細かいこと一つひとつを突き詰めていきながら、具体的な社会を作っていく必要がある。



昭島市公式キャラクター アッキー&アイラン

ワークショップ その2

・ 「参加のはしご」

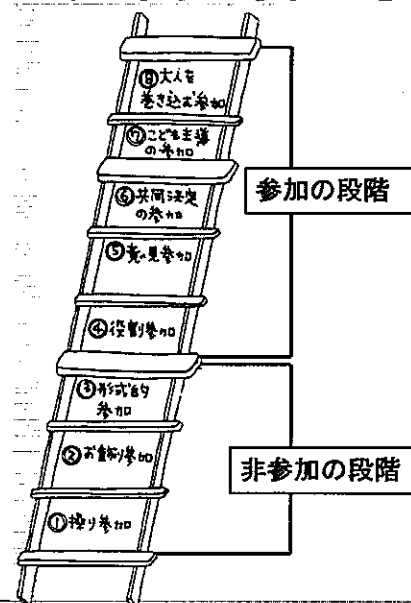
ひとくちに「参加」と言っても…
実はいろいろな参加の仕方がある！？

事例カードを使って、
参加の仕方を分析する！



昭島市公式キャラクター アッキー&アイラン

ワークショップ その2



アメリカの環境心理学者、
ロジャーハートの
「参加のはしご」

※開発教育協会
『豊かさと開発』P.33より転載



昭島市公式キャラクター アッキー&アイラン

ワークショップ その2

市民活動編

カードD

部内にある NGO「T」は、震災発生から2週間が経過した頃、被災した Q 市において支援活動を実施することに決めた。Q 市住民 8 名、Q 市役所職員 2 名、T の職員 2 名による委員会を設置、数回開催された。T との交換の結果、Q 市住民でグループを作り伝統技術を活かした商品を販売することなどを運営する上でさまざまなことを委員会で行った。T のウェブ

カードF

部内にある NGO「T」は、震災発生から2週間が経過した頃、被災した Q 市において支援活動を実施することを決め、Q 市住民 8 名、Q 市役所職員 2 名、T の職員 2 名から成る委員会を設置した。委員会ではニーズ調査を実施することについて T から説明があったが、その趣旨や調査方法について T から十分な説明もなく、Q 市住民からの発言はほとんどなかった。実際には T が計画した通りの調査が実施された。

市民活動編



参加者の声

- 「豊かさ」というキーワードも文章にして読むとこんなにもあるのだと思ったり、そこからいくつか選び出すことで、自分の価値観を自分で知る機会となった。正解のない、各人それぞれの違いをまざまざと感じた。



昭島市公式キャラクター アッキー&アイラン

ワークショップ その2

身近な活動の中の「誰か」をイメージし、その人は、参加のはしごのどの位置にあたるか、つまり、その活動にとって、どんな役割があるのか、客観的に見る。



昭島市公式キャラクター アッキー&アイラン

参加者の声

- 自分が社会教育委員をしている地域を、具体的に見直すきっかけとなった。
今回の成果をぜひ活かしてきたい。



昭島市公式キャラクター アッキー&アイラン

参加者の声

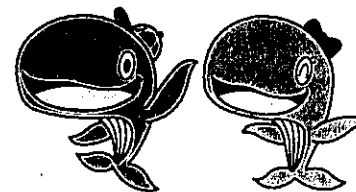
- 年齢、性別、職業などが異なる様々な方と一つのテーマについて議論を交わして、非常に有意義だった。



昭島市公式キャラクター アッキー&アイラン

参加者の声

- 第二ブロックは、毎年、少しでも面白い研修をしようという各市間の「競争」が、よい意味で研修を活性化させていると思う。



昭島市公式キャラクター アッキー&アイラン

平成29年度
東京都市町村社会教育委員連絡協議会

第3ブロック研修会

平成29年11月18日(土) 13:30~16:30
日野市市民の森ふれあいホール ミニシアター
日野市仲田の森蚕糸公園内 桑ハウス

第3ブロック研修会参加状況

- 参加市 5市
八王子市・町田市・多摩市・
稲城市・日野市
- 参加者数 30名

第3ブロック研修会テーマ

「未知の分野を学ぶとともに、
地域の過去を知ることにより、
広く社会教育の推進に資する」

スケジュール

- ・開会
- ・第1部 講演会
—休憩—
- ・第2部 見学会
- ・閉会

開 会

開会挨拶 山口 徹雄
(日野市社会教育委員の会議副議長)

主催者挨拶 吉澤 良保 氏
(東京都市町村社会教育委員連絡協議会副会長)

開催市挨拶 金子 龍一
(日野市教育委員会生涯学習担当参事)



開会挨拶



主催者挨拶



開催市挨拶

講演会



5

7

第1部 講演会

星空散歩

～ヒマラヤ8,000m峰で眺めた満天の星～

講師 村山 孝一 氏

(小金井市公民館貫井北分館長)

6

第2部 見学会

国登録有形文化財

旧農林省蚕糸試験場日野桑園第一蚕室

通称「桑ハウス」

- ・日野市生涯学習課学芸員による説明及び見学

8



桑ハウス

外観



9

桑ハウス



内部



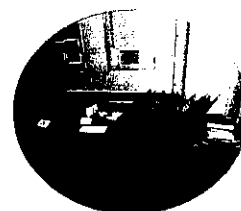
10

学芸員の説明



11

見学会



12

閉 会

まとめ 大杉 宏光
(日野市社会教育委員の会議議長)

閉会挨拶 三浦 眞一 氏
(八王子市生涯学習審議会会長)

ご清聴
ありがとうございました



13

まとめ



閉会挨拶

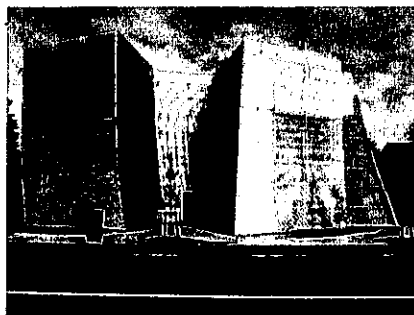


14

15

平成29年度

東京都市町村社会教育委員連絡協議会 第4ブロック研修会



開催日時：平成29年11月25日（土）14時～16時

開催場所：小平市なかまちテラス ホール

1

研修会のテーマとねらい

テーマ

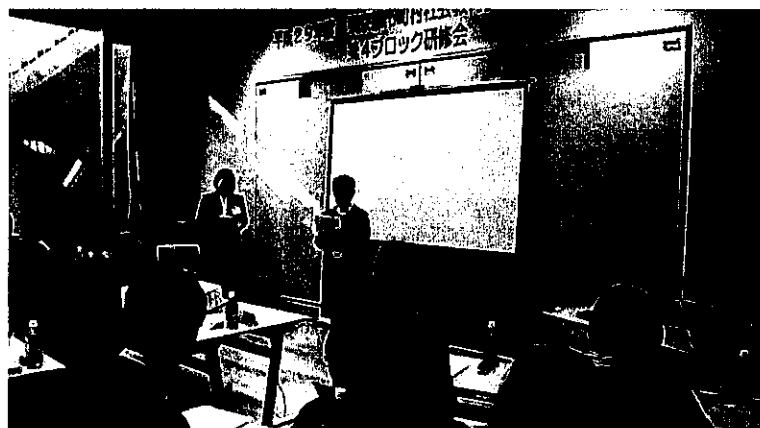
「子どももおとなも主体的に学び
参加するまちづくりをめざして」

- ・統一テーマと共通のテーマを設定
- ・ブロック所属市のさまざまな取組について
情報交換・情報共有を図る機会とする

2

1. 開会のことは

小平市社会教育委員の会議 議長 井戸 雅子

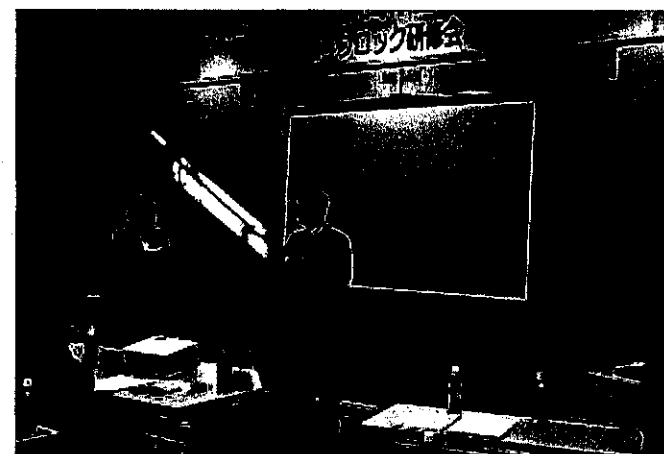


3

主催者あいさつ

東京都市町村社会教育委員連絡協議会

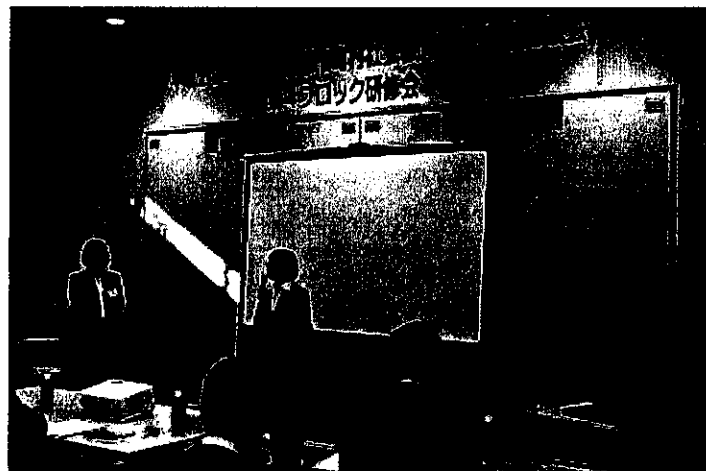
会長 朝岡 幸彦 様



4

開催市あいさつ

小平市教育委員会 地域学習担当部長 松原 悦子



5

2. 研修会

(1) 「なかまちテラス」施設の取組紹介

説明：仲町図書館長 中山 誠

- ・施設の概要
- ・リニューアルオープンに向けたPRの取組
- ・市民協働の取組
- ・学校連携によるイルミネーションの取組



6

(1) 「なかまちテラス」館内見学

案内：仲町図書館長 中山 誠
仲町公民館長 中村 和幸



7

(1) 「なかまちテラス」質疑応答

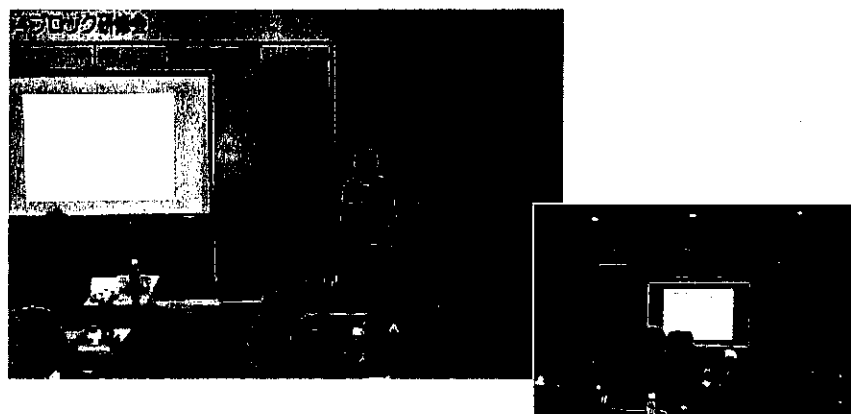


8

(2) 事例発表 ①小平市

「公民館事業企画委員会に関わり見えてきたまちづくり」

発表：小平市社会教育委員の会議 議長 井戸 雅子

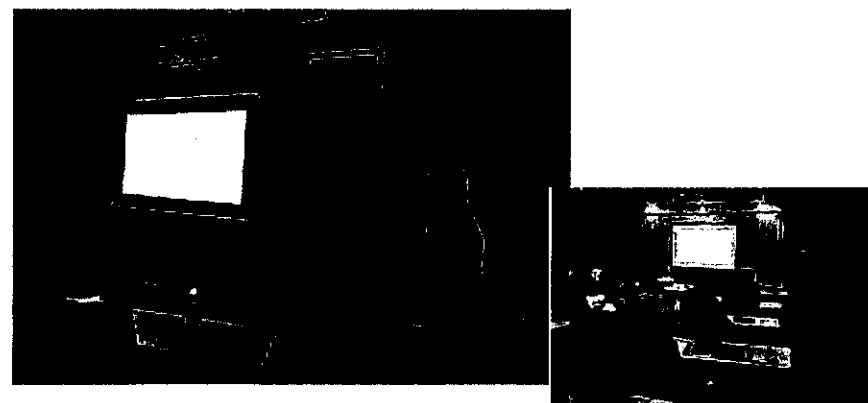


9

(2) 事例発表 ②清瀬市

「異世代交流の居場所づくりをめざして お茶の間 きよせ」

発表：元 清瀬市社会教育委員 矢澤 洋子 様



10

(3) 意見交換・情報交換

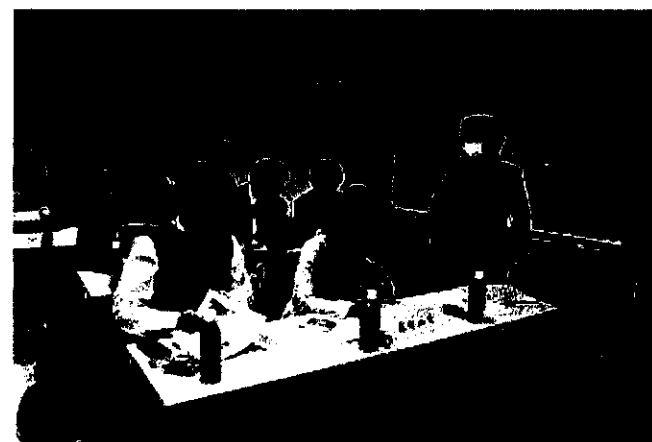
事例発表に対する質疑応答



11

(3) 意見交換・情報交換

東村山市の取組紹介



12

(3) 意見交換・情報交換

東久留米市の取組紹介



13

(3) 意見交換・情報交換

西東京市の取組紹介



14

3. 閉会のことば

小平市社会教育委員の会議 副議長 生尾 光



15

研修会終了後

なかまちテラス イルミネーション点灯の見学



16



第4ブロック報告を終わります

東京都市町村社会教育委員連絡協議会
第5ブロック 研修会内容報告

会場：三鷹中央防災公園・
元気創造プラザ



研修会場の様子



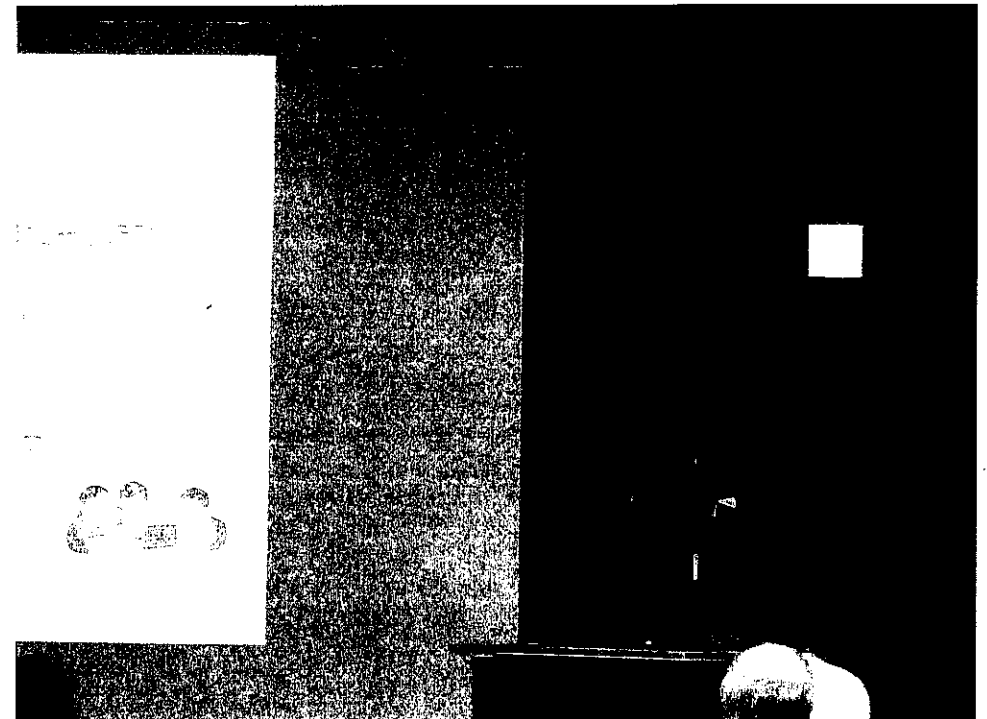
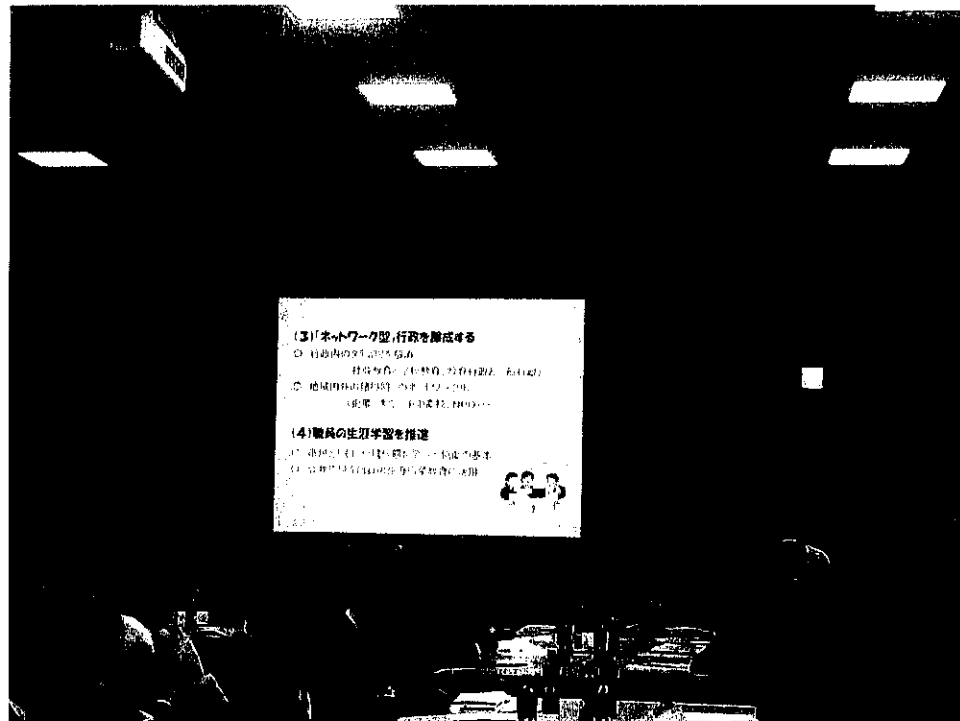
開会



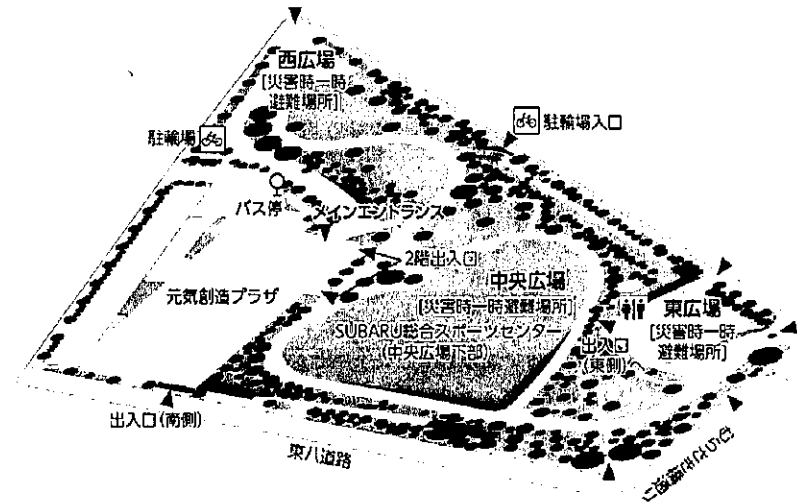
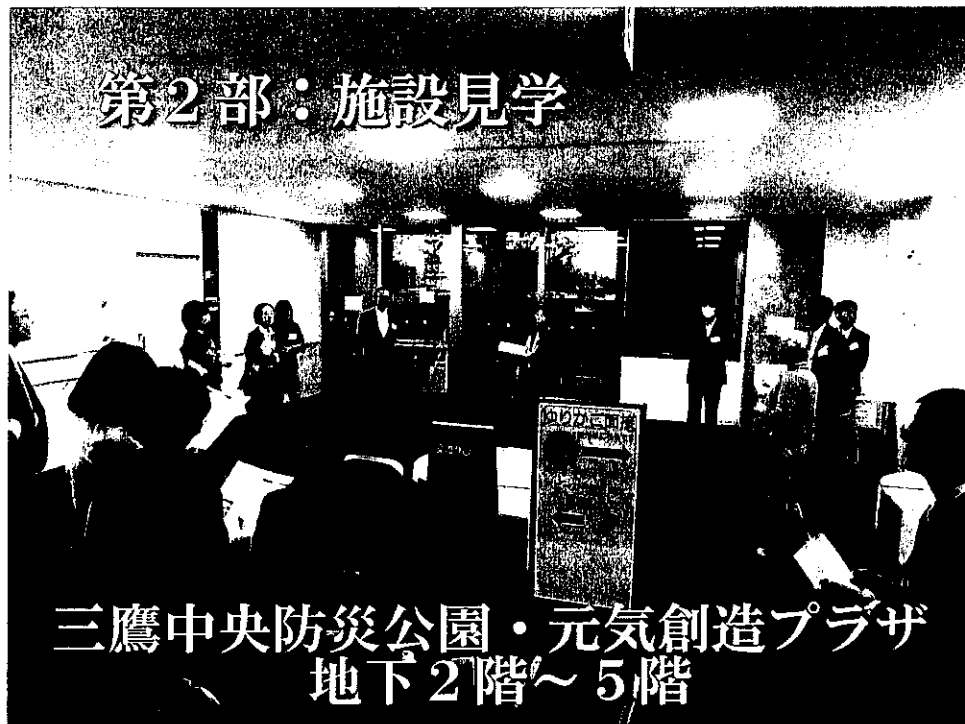
開会



第1部：講演会



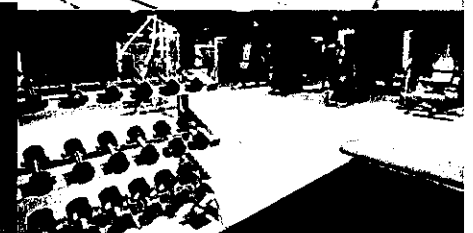
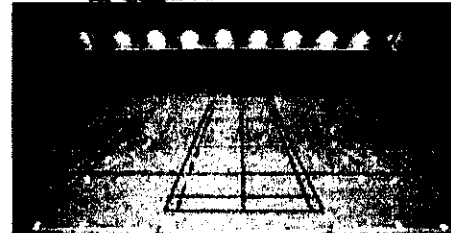
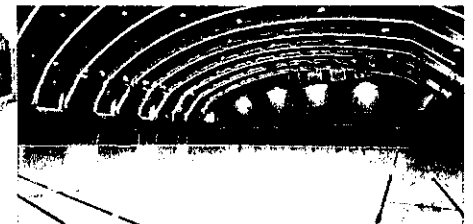
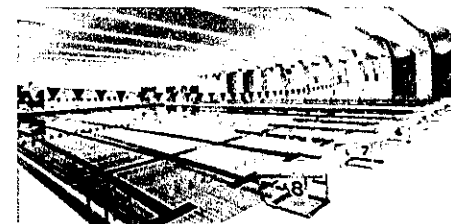
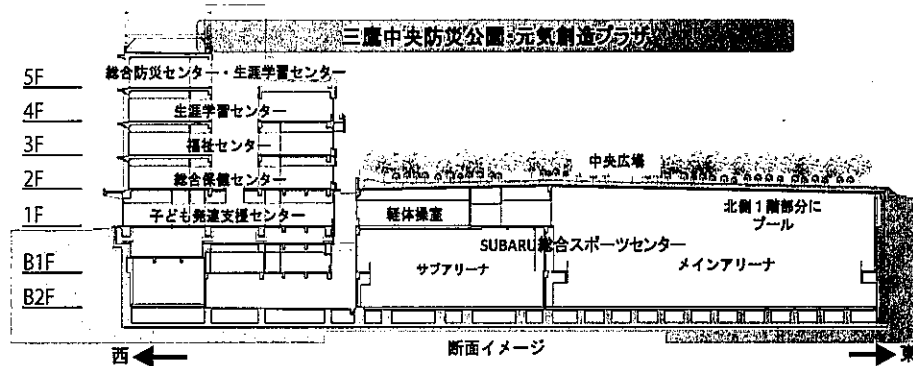
第2部：施設見学



地下2階～1階 SUBARU総合スポーツセンター

プール

メインアリーナ



サブアリーナ

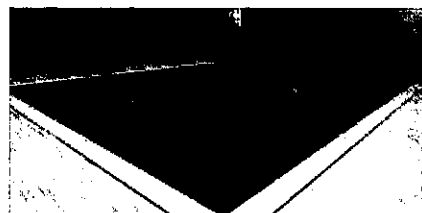
トレーニング室

地下2階～1階 SUBARU総合スポーツセンター

小体育室



多目的体育室



武道場



広場

中央広場



東広場



西広場



4階 生涯学習センター

ホール



学習室1



和室

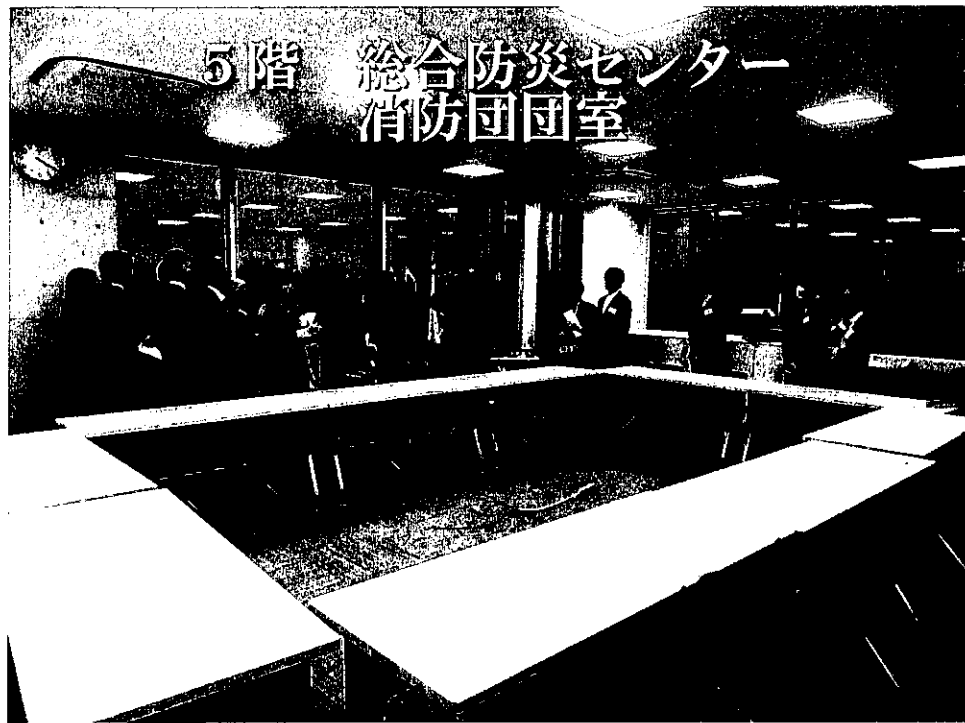


学習室4 (パソコン室)



2階 総合保健センター 交流サロン





懇親会



